

## 文献研究と歴史研究入門

講座名	文献研究と歴史研究入門		担当者氏名	戸村 理	
講座コード	1903・1904	日時	2019年8月23日	教室	同志社大学至誠館
<p>[講座の概要]</p> <p>大学・高等教育に関する研究論文を執筆する際に、各種文献や政策文書、また歴史資料を用いて論文を執筆したいと思っておられる会員の方も多いかも知れません。しかしながら最近の大学・高等教育関連学会の機関誌をみると、定量的なアプローチで考察したものが多く、また定性的なアプローチであっても、歴史資料を用いたものはそう多くはないのが現状です。そういった中で大学・高等教育研究に関する学術論文の中で文献研究や歴史研究はどのような現状にあり、またどのような方法をとっているのでしょうか。本講座では、こうした点について、大きな見取り図を理解していただくことを目的としています。また論文の管理や執筆に役立つ文献管理ソフトについても、部分的ではありますが、その利用方法について言及したいと思っています。</p> <p>*担当者の直近の主な論文・著書</p> <p>戸村理, 2019, 「大学組織研究のレビューと展望：関連諸学との対話から」『教育社会学研究』第104集, pp.127-147.</p> <p>福留東土・戸村理, 2017, 「米国リベラルアーツ・カレッジの経営とその危機：スイートブライヤー・カレッジの閉鎖とその撤回を巡る分析」『大学論集』第50号, pp.67-80.</p> <p>戸村理, 2017, 『戦前期早稲田慶應の経営』ミネルヴァ書房.</p> <p>戸村理, 2013, 「明治期慶應義塾の教育課程と教員給与に関する経営的考察」『教育社会学研究』第92集, pp.219-240.</p>					
<p>[タイムテーブル] *タイムテーブルは目安です。適宜、途中で休憩をとります。</p> <p>13:00～14:50 大学・高等教育研究における文献研究・歴史研究の現状と方法</p> <p>15:00～16:00 大学・高等教育研究における文献研究・歴史研究の展望と研究の準備</p>					
<p>[目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 大学・高等教育研究における文献研究・歴史研究の現状の大枠を知る。</li> <li>● 大学・高等教育関連学会の学術誌に採択された一般投稿論文から、文献研究・歴史研究のスタイル、方法等について考察し、理解する。</li> <li>● 論文の管理や執筆に役立つ文献管理ソフトの基礎的な利用方法を知る。</li> </ul>					
<p>[受講資格・定員]</p> <p>個人会員及び団体会員に所属の個人で、大学院等で研究トレーニングを受けた経験が少ない方</p>					
<p>[宿題]</p> <p>『大学教育学会誌』、『高等教育研究』等の学術誌掲載の一般投稿論文のうち、自身が気になった文献研究・歴史研究のスタイル・方法等について自分なりに検討してみる。</p>					
<p>[参考書]</p> <p>とくになし</p>					